

音リハ関西2016
自分史の振り返り



セラピスト自身の教育分析の視点から

セラピスト自身の教育分析の視点から

「ひとと作業・生活」研究会主宰, 山根 寛
Hiroshi Yamane ; OTR, PhD
Chairman of Society of Human and Occupation-Life: SHOL
Professor Emeritus of Kyoto University

「他人が知ってくれぬ」つて
ああ
だれか 未だかつて
「自分」をすら
知った者が あつたであろうか

盲点照射：八木重吉

セラピストは治療・支援関係における自己(自分;self)の影響を
どうすれば自覚できるのだろうか？

わたし(自分;self)の影響とはなに？

自己の影響を理解 professional identity が確立される

治療・支援関係の不安定な時期における

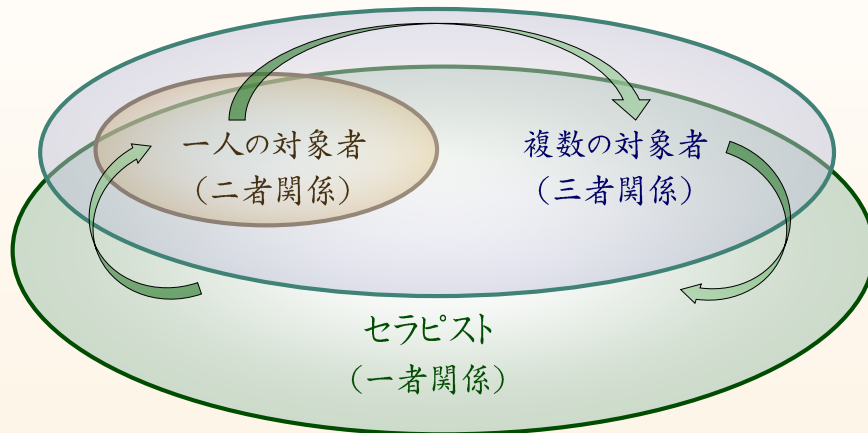
こころのゆらぎについて考えてみよう

治療・支援関係

治療・支援関係は

個人療法：セラピストと一人の対象者の二者関係

集団療法：セラピストと複数の対象者の三者関係



セラピストのこころのゆらぎ

「わたし 自分がいやになりました」
そう言っているわたし(自分)と 言われている私(自分)
どちらが 本当の自分(self)？

「人にどう思われているか 人目が気になります」
そう言うときの人って だれ？ 人の目って誰の目？



治療・支援関係で自己の影響を意識しはじめたら
自然なかかわりができなくなった
それは わたしという自分
一番 つきあいにくい人間との葛藤
そして気になる他者の目は 他者に投影した自分の目



セラピストのこころのゆらぎ-逆転移

転 移：対象者が過去に自分にとって重要だった人物に対して抱いた感情をセラピストに抱く現象

逆転移：セラピストが対象者に対して抱く私的感情（対抗感情転移）
初心者や転移を起こす問題を持っているセラピストに起きやすい

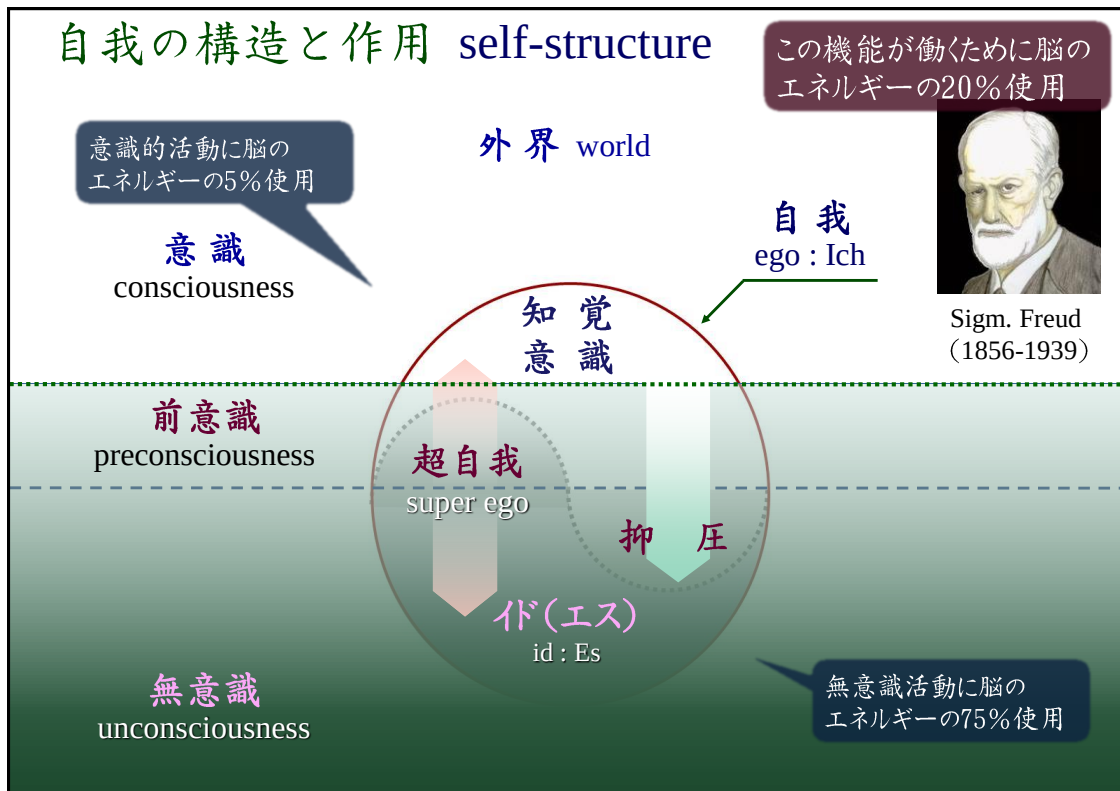


対抗転移感情に巻き込まれると

たとえば

- 自信がない → 反動的に支配的言動や攻撃的対応
- 愛情不足 → 必要以上に親切になる
異性であれば性的誘惑サインと誤解される言動
- 抑圧された不満や怒り → 対象者に投影され攻撃的対応

自我の構造と作用 self-structure



end

伝えられない
伝わらないから
はじまる

治療や援助のかかわり

耳をかたむけ

聴いて待ち

観せて待ち

違いに気づき

違いを受けとめ

生まれたかかわり

そのかかわりが

実を結び

治療や援助の end が訪れ

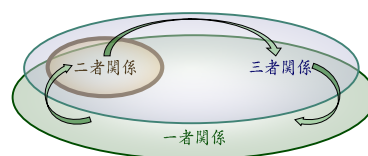
新たな生活の扉が開く

end は

新たなはじまりという

究極の目的

作業療法の詩・ふたたび「より



セラピストが安定して関わるために何をすればいいか

セラピスト自身が気づいていない自分の言動や影響を知る



形態	内 容
個人SV	スーパーバイザーとスーパーバイザーが1対1で個別に行う
グループSV	スーパーバイザーが複数のスーパーバイザーを対象に行う
ライブSV	業務を遂行している実際の場で業務を通して直接行う
ピアSV	同僚間で行う
セルフSV	自分で自分自身に行う

+

まず、自分自身の生活史(Life History)を整理してみましょう

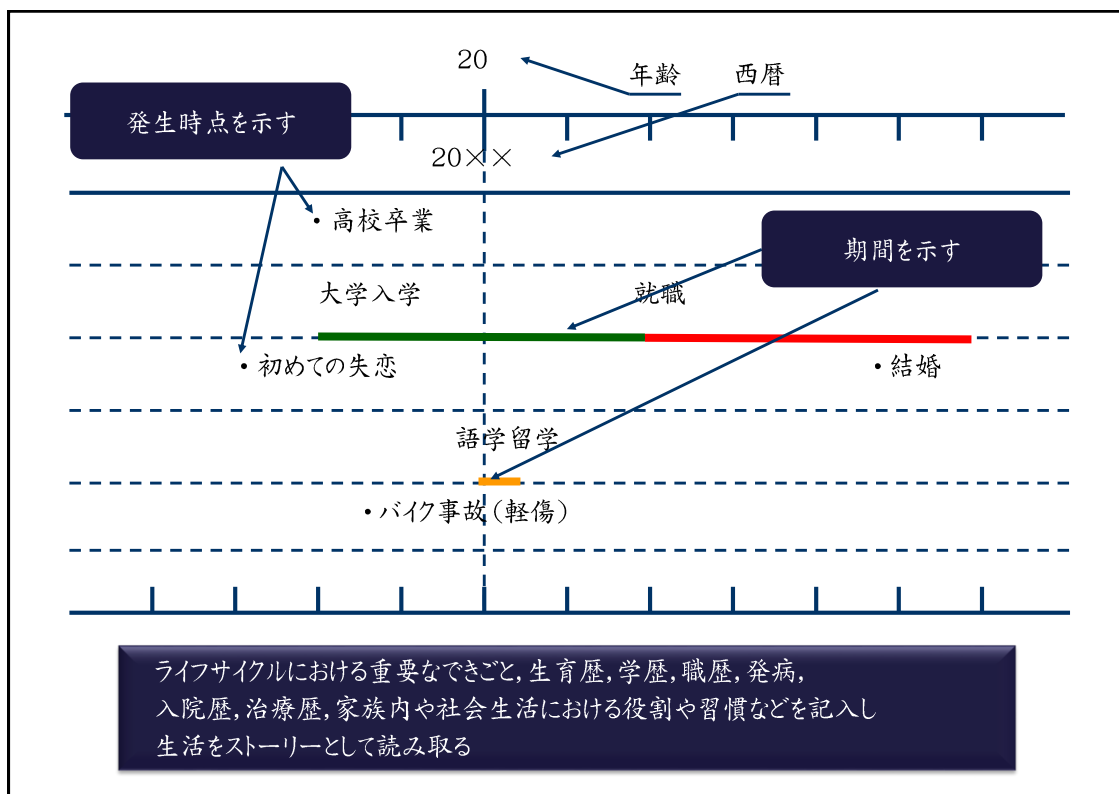
自分が生まれる前から誕生、そして現在まで、どのような環境や状況で、どのように過ごしてきたのか、自分が生きてきた航跡を辿り、いつ頃何があったどのような影響を受けているかを知りましょう。



生活史を読む (from Life History) —IMMDリハビリテーションシートの自己分析的利用—

リハビリテーションシートの利用の仕方

ホームページZIZI-YAMA WORLD2のトップページ
資料コーナーで「学生・臨床資料」で「作業療法実習資料」をクリック
「作業療法実習資料」に入れたら、リハビリテーションシートの欄に
リハシートの使い方マニュアルやパソコンで直接入力可能な
リハシートのファイルをダウンロードできます。



活動・参加: 現在の状況と必要な援助

身辺処理: 食事, 排泄, 睡眠, 整容, …
 生活管理: 金銭, 時間, 物品, 安全, 健康…
 家事行為: 掃除, 洗濯, 調理, 買い物, 育児…
 コミュニケーション: 表現, 意思表示, 聞く, 理解…
 対人関係: 基本的関係, 対象による違い, 恒常性…
 作業遂行: 認知・課題遂行, 身体的側面, 心理的側面…
 移動・社会資源利用: 公共機関, 交通機関, 通信…
 コミュニティライフ 社会生活 市民生活 職業生活

参加は, 日常生活や社会生活に対し何をどのようにしたいか, 意志意欲とそれに対する制限や制約

環境因子

人的環境 : 支援者とその内容, 程度, 地域の態度

物理的環境: 交通機関, 公的機関, 施設, 店舗等の有無と
有無と利用のしやすさ

制度, サービス: 利用できる制度やサービスの内容

住居, 経済事情

個人が生活する環境で生活活動や参加を促進するものと制限・制
約となるものを記入



個人因子

性別, 年齢, 生育歴, 教育歴, 職歴, 経験, 性格
使用言語, 習慣, 役割, 趣味, 特技など

個人の生活史や今の生活における特別な背景
心身の機能・身体構造以外のその人の特徴



ひとがひとにかかわり
ひとがひとをささえる
ささえていたと思っていたら
わたしが
しっかりささえられていた
なんだか
うれしくなった

作業療法の詩」より



自己を活かすかわり (The therapeutic use of self)
に関心がある人は、ホームページにどうぞ。

ホームページを覗いてみよう
ZIZI-YAMA WORLD2 をクリック



 ZIZI-YAMA